



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 SMN株式会社

コード番号 6185 URL <https://www.so-netmedia.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中川 典宜 TEL 03 (5435) 7930

四半期報告書提出予定日 2020年8月4日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,665	7.8	15	△84.1	13	△86.4	△7	ー
2020年3月期第1四半期	2,471	3.6	98	△8.6	98	△8.8	72	14.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △7百万円 (-%) 2020年3月期第1四半期 70百万円 (12.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△0.57	ー
2020年3月期第1四半期	5.61	5.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	6,079	4,569	75.2	353.67
2020年3月期	6,610	4,570	69.1	354.12

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,569百万円 2020年3月期 4,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2021年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年3月期（予想）	ー	0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	20.6	800	7.0	800	8.8	500	3.4	38.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による影響が不明であることから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため、予想の開示は行っておりませんでした。現時点における入手可能な情報や予測に基づき、予測値を策定いたしましたので、公表することといたしました。なお、算定にあたりましては、緊急事態宣言解除以降、当面一定の影響は残るものの徐々に収束し、経済活動が正常化されることを前提としております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1 Q	13,064,933株	2020年3月期	13,043,733株
② 期末自己株式数	2021年3月期1 Q	145,442株	2020年3月期	137,742株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1 Q	12,904,161株	2020年3月期1 Q	12,842,139株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開しているインターネット広告市場は、スマートフォンの普及や通信環境の整備等により、引き続き拡大を続けております。「2019年日本の広告費」(株式会社電通調べ)によると、2019年のインターネット広告費は前年から19.7%増加して2兆1,048億円、運用型広告費においては、前年比15.2%増の1兆3,267億円と高い成長を示しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、「発想力と技術力で社会にダイナミズムをもたらすユニークな事業開発会社になる」という経営理念のもと、2021年3月期の経営方針として「アドテクノロジー新領域への展開」、「アプリDSP(注1)立ち上げ」、「ソリューション型ビジネスの拡大」を掲げております。主力のアドテクノロジーではリターゲティング以外の商材が伸長し、売上は増収となりました。また、営業利益、経常利益は、新規サービスへの先行投資をしたことにより減益となりました。

以上の結果、当四半期連結累計期間における当社の売上高は2,665,262千円(前年同四半期比7.8%増)、営業利益は15,733千円(前年同四半期比84.1%減)、経常利益は13,372千円(前年同四半期比86.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は7,393千円となりました。

当社グループはマーケティングテクノロジー事業の単一セグメントであります。取扱サービス別の売上高の概況は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、サービス名称の「その他」を「デジタルソリューション」と「その他」へと変更しております。また、あわせて「アドテクノロジー」に含まれていた一部の商材を「デジタルソリューション」へ変更しております。

1. アドテクノロジー

広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォームであるDSP「Logicad」の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、リターゲティング商材の売上が前年以下となるも、リターゲティング以外の商材が伸長し、アドテクノロジーの売上は前年同四半期13.3%増の1,606,396千円となりました。

2. マーケティングソリューション

広告主と媒体を限定したクローズド型アフィリエイト「SCAN(スキャン)」の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、広告主及び媒体運営業者の開拓に努めましたが、新型コロナウイルスの影響により店舗誘導型の既存カテゴリにおいて売上が減少し、マーケティングソリューションの売上は前年同四半期12.6%減の871,285千円となりました。

3. デジタルソリューション

株式会社ASAではWebサイト、モバイル(Webアプリケーションなど)をはじめとするデジタルコンテンツの制作および開発を行っています。また、「Web行動履歴」と実店舗での「購買/位置/時間/データ」を融合させ、実店舗の収益最大化に向けた販売施策を支援する、マーケティングプラットフォーム「Marketing Touch」の提供や連結子会社の株式会社ゼータ・ブリッジでは音声、画像認識技術を持ち、全国各地のテレビCMデータの販売などのプロモーション関連領域でサービスを提供しております。当第1四半期連結累計期間では、前年同四半期連結累計期間には子会社の株式会社ASAの売上が連結されていなかった影響により、デジタルソリューションの売上は前年同四半期322.8%増の176,922千円となりました。

4. その他

親会社であるソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が保有するポータルサイト「So-net(ソネット)」の広告枠の企画及び仕入販売を中心に媒体の広告収益最大化を支援する事業を行っております。当第1四半期連結累計期間は、ポータルサイト「So-net」の広告枠の企画及び仕入販売が鈍化したため、その他の売上は前年同四半期比30.5%減の10,659千円となりました。

(注) 1 : Demand Side Platformの略で、広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォーム。媒体側の広告収益の最大化を支援するプラットフォームであるSSP(注2)と対になる仕組みであり、両者はRTB(注3)を通して、広告枠の売買をリアルタイムに行っている。

2 : Supply Side Platformの略。

3 : Real Time Biddingの略で、媒体を閲覧したユーザーの1インプレッション毎にインターネット広告枠の売買がリアルタイムにオークション形式で行われる仕組み。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、3,378,806千円となり、前連結会計年度末に比べ553,804千円減少いたしました。これは主に、売掛金が557,123千円減少したことによるものであります。固定資産は2,700,812千円となり、前連結会計年度末に比べ23,161千円増加いたしました。これは主に、ソフトウェア等の無形固定資産が87,880千円増加したものの、長期繰延税金資産が12,536千円減少、ソフトウェア仮勘定が17,909千円減少、のれんが11,374千円減少、有形固定資産が16,418千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は6,079,619千円となり、前連結会計年度末に比べ530,643千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,291,224千円となり、前連結会計年度末に比べ521,983千円減少いたしました。これは主に、買掛金が331,964千円減少、未払法人税等が145,805千円減少したことによるものであります。固定負債は219,208千円となり、前連結会計年度末に比べ7,628千円減少いたしました。

この結果、負債合計は1,510,433千円となり、前連結会計年度末に比べ529,611千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,569,185千円となり、前連結会計年度末に比べ1,031千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を7,393千円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は75.2%（前連結会計年度末は69.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、「発想力と技術力で社会にダイナミズムをもたらすユニークな事業開発会社になる」という経営理念のもと、更なる企業価値の向上に努めてまいります。具体的には、引き続き成長が見込まれる国内インターネット広告市場において、主力サービスであるアドテクノロジー、マーケティングソリューションへの継続的な投資を実施し成長を目指してまいります。また、新規領域への展開やソリューション型ビジネスを拡大させ、将来へ向けた企業価値の更なる向上に努めてまいります。

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による影響が不明であることから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため、予想の開示は行っておりませんが、現時点における入手可能な情報や予測に基づき、業績予想の開示が可能と判断いたしました。なお、算定にあたりましては、緊急事態宣言解除以降、当面一定の影響は残るものの徐々に収束し、経済活動が正常化されることを前提としております。

2021年3月期連結業績予想

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
連結業績予想	14,000百万円	800百万円	800百万円	500百万円	38円71銭
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	11,607百万円	747百万円	735百万円	483百万円	37円73銭

2021年3月期は経営方針として、「アドテクノロジー新領域への展開」、「アプリDSP立ち上げ」、「ソリューション型ビジネスの拡大」を掲げております。新型コロナウイルスにより、新規注力領域のデジタル屋外広告や店舗誘導型案件の広告にて影響を受けておりますが、巣籠需要におけるEC市場の成長を取込むことにより連結売上高は14,000百万円（当連結会計年度20.6%増）の増収を見込んでおります。また、中長期での成長のため新規サービスへの投資を積極的に行うことにより、人件費等の固定費が増加しますが、連結営業利益は800百万円（当連結会計年度7.0%増）、連結経常利益は800百万円（当連結会計年度8.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は500百万円（当連結会計年度比3.4%増）と増益を予想しております。また、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

※なお、詳細につきましては本日開示を予定しております決算補足説明資料をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,109,559	2,096,612
売掛金	1,675,957	1,118,834
その他	153,359	166,656
貸倒引当金	△6,265	△3,295
流動資産合計	3,932,610	3,378,806
固定資産		
有形固定資産	353,195	336,777
無形固定資産		
ソフトウェア	1,319,974	1,407,854
ソフトウェア仮勘定	171,479	153,570
のれん	337,444	326,069
その他	1,252	1,206
無形固定資産合計	1,830,150	1,888,700
投資その他の資産		
敷金	183,983	178,630
繰延税金資産	219,113	206,577
その他	104,541	103,477
貸倒引当金	△13,332	△13,350
投資その他の資産合計	494,305	475,334
固定資産合計	2,677,651	2,700,812
資産合計	6,610,262	6,079,619
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,129,267	797,303
未払法人税等	161,348	15,543
未払消費税等	40,043	85,523
その他	482,548	392,854
流動負債合計	1,813,208	1,291,224
固定負債		
長期借入金	138,154	131,310
資産除去債務	69,162	69,271
退職給付に係る負債	3,384	3,480
その他	16,135	15,147
固定負債合計	226,836	219,208
負債合計	2,040,045	1,510,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	988,263	991,443
資本剰余金	2,018,209	2,021,389
利益剰余金	1,677,023	1,669,630
自己株式	△115,993	△115,993
株主資本合計	4,567,503	4,566,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	△956
為替換算調整勘定	2,701	3,671
その他の包括利益累計額合計	2,713	2,715
純資産合計	4,570,216	4,569,185
負債純資産合計	6,610,262	6,079,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,471,999	2,665,262
売上原価	1,939,091	2,044,526
売上総利益	532,907	620,736
販売費及び一般管理費	433,977	605,002
営業利益	98,930	15,733
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	10	4
受取家賃	—	1,327
雑収入	88	415
その他	208	3
営業外収益合計	313	1,761
営業外費用		
支払利息	69	1,353
支払手数料	308	311
為替差損	—	811
売上割引	—	1,630
その他	363	14
営業外費用合計	741	4,122
経常利益	98,502	13,372
税金等調整前四半期純利益	98,502	13,372
法人税、住民税及び事業税	21,038	8,515
法人税等調整額	5,380	12,250
法人税等合計	26,418	20,765
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,083	△7,393
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	72,083	△7,393

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,083	△7,393
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△280	△968
為替換算調整勘定	△878	970
その他の包括利益合計	△1,158	1
四半期包括利益	70,924	△7,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,924	△7,391
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。